

令和三年一月臨時会 日程および概要

日程
令和三年1月22日(金)

- ・開会
- ・知事提出議案説明
- ・会派代表による質疑
- ・常任委員会
- ・委員長報告
- ・採決
- ・閉会

概要

令和三年一月臨時会は、一月二十二日に開かれました。知事から、飲食店などへの営業時間短縮要請協力金に関する令和二年度茨城県一般会計補正予算案一件および専決処分報告一件の議案が提出され、各会派から、提出議案についての代表質疑が行われました。常任委員会の審査を経て、本会議での採決の結果、これら二件の議案は可決、承認されました。


● 質疑者

西野 一 (いばらき自民党)

齋藤 英彰 (県民フォーラム)

高崎 進 (公明党)

江尻 加那 (日本共産党)



議場での質疑の様子は、こちらから録画映像でご覧いただけます。

新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算などについて審議 令和三年1月臨時会 代表質疑(要旨)



西野 一 議員
いばらき自民党
常陸太田市・大子町選出
一括方式

新型コロナウイルス感染症対策 営業時間短縮要請協力金

議員 協力金は売上の補填と捉えられ、「一律支給では不公平」との声も聞く。不公平感の払拭に向けた県独自の施策検討も必要である。時短要請と協力金の円滑な執行にどう取り組むのか。所感は。

知事 国は制度上、業種や経営状況に応じて支給に差をつけることを認めていない。一日も早く事業者が協力金を届けるのが重要。申請書類の簡素化、電子申請、RPA※活用など事務の加速化を図るほか、資金繰り支援、雇用確保、新ビジネス転換などにも取り組む。

感染拡大防止に向けた 県民へのメッセージ発信等

議員 感染拡大防止に向けて「やってよいこと、だめなこと」を明確にしたメッセージを発信し、「正しく恐れる」ことを県民に強く啓発することが、感染症対策と経済活動の両立に効果的である。わかりやすく効果的に事業者・県民に周知徹底すべきだが、取り組みは、**知事** 特に気を付けて欲しい場面を具体的にイメージできるように「マスクなしをなくしましょう。」と県民に呼び掛けてきた。県民の一人一人が自分事として行動変容につなげるため、記者会見の開催などに加え、あらゆる広報ツールを活用し、県民の理解と協力を得て、感染防止に取り組んでいく。(ほかに、編成方針等、地域経済を守るための更なる対策も質疑)



齋藤 英彰 議員
県民フォーラム
日立市選出
一括方式

新型コロナウイルス感染症拡大に 対する現状認識及び対応

議員 医療資源に限りがある中、感染爆発と医療崩壊を防止し、県民の生命を守るためには一刻の猶予もない。あらゆる対策を講じる時期と考えるが、現状をどう認識し、対策に取り組んでいくのか。

知事 病床稼働率も悪化してきたことから大変強い危機感を持っている。これまで通常医療に大きな支障は生じていないが、引き続き医療現場の状況を適切に把握していく。検査体制をさらに強化し、迅速かつ幅広い検査の実施と病床の確保・拡充に積極的に取り組んでいく。(ほかに、中小企業の支援、円滑な支援の実施も質疑)



高崎 進 議員
公明党
水戸市・城里町選出
一括方式

雇用の維持と解雇された方への支援

議員 雇用の維持に資する支援策の周知やその利用に係るワンストップの相談体制づくりが急務。コロナ禍にあっても誰一人取り残さないという強い決意での支援を求めるが、取り組みは、**知事** 県就職支援センターの体制を拡充し、生活・就職・労働相談にワンストップで対応するとともに、市町村や関係団体と連携して、雇用維持のための支援策の周知に努める。また、オンライン就職面接会の開催などを通じ、県内企業の採用活動を促進していく。(ほかに、協力金の予算措置の考え方、事業継続への支援も質疑)



江尻 加那 議員
日本共産党
水戸市・城里町選出
一括方式

医療・介護・児童福祉施設従事者等への 支援

議員 第2波、第3波に対し、国も県も医療や介護従事者などへの慰労金支給を検討していない。二度目の慰労金支給とともに、一回目の対象外であった保育所や学童保育などの職員、薬局で働く薬剤師などにも支給すべきと考えるが、所見は、**知事** 慰労金は全国一律の制度である。一方、県としては保育所などの施設職員の役割の重要性を強く認識しており、県や全国知事会において国に対象拡大を要望してきた。国が対象を拡大した慰労金制度を整備した場合、速やかに対応する。(ほかに、営業・外出自粛等の影響を受ける事業者への支援拡充も質疑)

令和三年第一回県議会災害 対策会議を開催しました

県議会における新型コロナウイルス感染症対策を協議するため、令和三年第一回県議会災害対策会議を一月二十一日に開催しました。今回の会議では、大井川知事から、本県におけるコロナ対策について説明を受け、これに対する質疑を行いました。



議員からの質疑に答える大井川知事

令和二年度一月補正予算案が 全会一致で可決

新型コロナウイルス感染症第3波の深刻化に対応するため、営業時間短縮要請に応じた飲食店に対する協力金を予算計上した、令和二年度一月補正予算案(二百十億円)が全会一致で可決されました。

令和三年一月臨時会で 可決された議案

- 知事提出**
- ◆令和二年度補正予算関係
 - 一般会計補正予算
 - ◆報告
 - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

日本藝術院会員の彫刻家・能島征二先生 よりブロンズ像が寄贈されました

新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を祈念して、日本藝術院会員の彫刻家・能島征二先生(笠間市出身、水戸市在住)より県議会に対し、ブロンズの女神像「爽風(そうふう)」が寄贈されました。この女神像は、県議会議事堂一階のロビーに設置され、三月九日には、常井議長、石井副議長のほか、各会派の代表者が集い、除幕式が行われました。



能島征二先生ご夫妻とブロンズ像を挟んで、右手に常井議長、左手に石井副議長。常井議長から右に、いばらき自民党の白田会長、県民フォーラムの齋藤代表、公明党の高崎代表、日本共産党の山中議員団長

ことば ※[RPA] …Robotic Process Automation の略語。ソフトウェアロボットの活用により、業務の効率化を目的として、定型的な事務作業を自動化すること。